

令和4年度

足利市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人 足利市社会福祉協議会

目 次

1	役員等の異動	…	1
2	会議等の開催状況	…	2
3	職員の状況	…	4
4	社協会費の状況	…	4
5	地域福祉活動計画の具現化の取り組み	…	4
	基本目標 1 : 「健康でその人らしく生きられるまちづくり」	…	4
	基本目標 2 : 「安全で安心して暮らせるまちづくり」	…	7
	基本目標 3 : 「地域を支える担い手づくり」	…	11
	基本目標 4 : 「支え合い・ふれあいの続くまちづくり」	…	14
6	手話通訳者及び要約筆記者等の派遣事業	…	19
7	障害児通所支援事業の運営	…	20
8	福祉施設等の運営	…	20
9	その他の事業	…	25

事業報告書

1 役員等の異動

役職	就任		退任	
	氏名	年月日	氏名	年月日
理事	吉田 和敬	令和4年4月1日	福田 優子	(令和4年3月31日)
監事	三田 人士	令和4年6月29日	松本 留男	令和4年6月16日
評議員	丸山 能保	令和4年6月16日	永松 正子	(令和4年3月31日)
評議員	岩崎 哲郎	令和4年6月16日	前田 浩輔	(令和4年3月31日)
評議員	栗原 とみ	令和4年6月16日	志部 哲也	令和4年5月26日
評議員	板橋 秀明	令和4年6月16日	中村 雅彦	(令和4年3月31日)
評議員	邊見 隆	令和4年12月5日	福島 靖	令和4年10月31日
評議員	酒巻 和宏	令和4年12月5日	高橋 大介	令和4年8月31日

* () 内は、前年度に退任された方です。

2 会議等の開催状況

(1) 理事会

	開催日	内 容
第1回	6/15(水)	報告第1号 会長専決処分事項報告について 報告第2号 役員(理事)の選任結果の報告について 報告第3号 監事及び評議員選任・解任委員会委員の退任の報告について 報告第4号 評議員の退任の報告について 報告第5号 令和4年度第1回現金出納検査の結果報告について 議案第1号 副会長の選定について 議案第2号 役員(監事)候補者の選任について 議案第3号 評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について 議案第4号 令和3年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について 議案第5号 令和3年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について 議案第6号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会定時評議員会の開催について 報告第6号 社会福祉充実残額について
第2回	9/15(木)	報告第1号 監事の選任結果の報告について 報告第2号 評議員の選任結果の報告について 報告第3号 評議員選任・解任委員会委員の退任の報告について 報告第4号 令和4年度第2回現金出納検査の結果報告について 報告第5号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第3号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会諸規程の改正について 議案第4号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について 議案第5号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第2回評議員会の開催について
第3回	11/29(火)	報告第1号 会長専決処分事項報告について 報告第2号 評議員の退任の報告について 報告第3号 令和4年度第3回現金出納検査の結果報告について 議案第1号 評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について 議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会規程の制定及び諸規程の改正について 議案第3号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第5号について 議案第4号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第3回評議員会の開催について
第4回	3/16(木)	報告第1号 会長専決処分事項報告について 報告第2号 評議員の選任結果の報告について 報告第3号 令和4年度第4回現金出納検査の結果報告について 報告第4号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会諸規程の改正について 議案第3号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第8号について 議案第4号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会施設長等の選任について 議案第5号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について 議案第6号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について 議案第7号 役員等賠償責任保険契約について 議案第8号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第4回評議員会の開催について

(2) 監事会

	開催日	内 容
第1回	5/19(木)	令和4年度第1回現金出納検査（令和4年1月～3月） 令和3年度決算監査について
第2回	8/2(火)	令和4年度第2回現金出納検査（令和4年4月～6月）
第3回	10/27(木)	令和4年度第3回現金出納検査（令和4年7月～9月）
第4回	2/2(木)	令和4年度第4回現金出納検査（令和4年10月～12月）

(3) 評議員会

	開催日	内 容
定時 評議員 会	6/29(水)	報告第1号 評議員の退任及び選任結果の報告について 報告第2号 会長専決処分事項報告について 報告第3号 副会長の選定結果の報告について 報告第4号 役員（監事）及び評議員選任・解任委員会委員の退任の報告について 議案第1号 役員（監事）の選任について 議案第2号 令和3年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について 議案第3号 令和3年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について 報告第5号 社会福祉充実残額について
第2 回	9/26(月)	報告第1号 評議員選任・解任委員会委員の退任の報告について 報告第2号 評議員選任・解任委員会委員の選任結果の報告について 議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第2号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について
第3 回	12/7(水)	報告第1号 評議員の退任及び選任結果の報告について 報告第2号 会長専決処分事項報告について 報告第3号 児童発達支援センターへの移行について 議案第1号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第5号について
第4 回	3/27(月)	報告第1号 会長専決処分事項報告について 議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第2号 令和4年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第8号について 議案第3号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について 議案第4号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について

3 職員の状況（令和5年3月31日現在） (人)

職員数	職員区分（職員数内訳）			
	正規職員	嘱託給職員	時間給職員	非常勤職員
139	58	18	30	33

4 社協会費の状況

令和4年度会費収入	13,346,379円
内訳：普通会費（各世帯）	11,218,378円
特別会費（個人）	792,001円
賛助会費（法人、企業、施設、団体等）	1,336,000円

5 地域福祉活動計画の具現化の取り組み

第4次足利市地域福祉活動計画（5か年）実施の1年目として地区社会福祉協議会等と連携し地域福祉の推進に努めました。

基本目標1：「健康でその人らしく生きられるまちづくり」

(1) 地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進

一人ひとりの個性やライフスタイルを尊重し、様々な地域生活課題を抱えながらも、孤立せず安心して暮らせるよう関係機関・団体と連携し、地域福祉の推進に努めました。

①地区社会福祉協議会への支援

地域の様々な課題に対応する福祉活動に地域住民が進んで参加できるよう、地区社会福祉協議会と連携を図りながら、自治会を単位とした小地域福祉活動の充実に努めました。

ア 地域福祉懇談会 (人)

期日	地区	場所	参加人数
10/28(金)	小俣	小俣公民館	25
11/8(火)	御厨	御厨公民館	22
11/17(木)	北郷	北郷公民館	31
12/3(土)	葉鹿	葉鹿公民館	18
12/6(火)	矢場川	矢場川公民館	30
12/13(火)	富田	富田公民館	25
12/14(水)	山辺	山辺公民館	31
1/19(木)	三和	三和公民館	19
1/19(木)	山前	山前公民館	5

1/30(月)	毛 野	毛野公民館	29
2/7(火)	梁 田	梁田公民館	22
2/15(水)	大 橋	総合福祉センター	28
3/10(金)	名 草	名草公民館	30
3/29(水)	西 校	織姫公民館	22
合 計	14 地区		337

イ 地域福祉活動者保険

保険名：全国社会福祉協議会ボランティア活動保険

加入者数：1,729 人

ウ 地区社会福祉協議会における支部設置の推進

支部設置数：186 支部

エ 高齢者等の救急時安心事業「安心キット」

緊急時の救急対応に備えるため、安心キット（独居高齢者等の医療情報等を入れた容器）を、各地区社協を通じて配布しました。

容 器：388 個

カード：468 枚

シール：1,353 枚（四角型 903 枚、丸型 450 枚）

活用状況：6 件（独居高齢者 6 人、高齢者夫婦世帯 0 人）

オ 車いすの貸出

日常生活又は社会生活において、車いすを必要とする方に無償で貸出し、生活の支援をしました。

貸出の状況

・令和 4 年度貸出台数：92 台

・年度末保有台数：219 台

カ 地域福祉講演会の開催

期 日：令和 4 年 11 月 26 日（土）

場 所：あしかがフラワーパークプラザ文化ホール

内 容：「人とのつながりを感じられる社会

～ごちゃまぜの地域づくり～」

講 師：一般社団法人えんがお 代表理事 濱野 将行 氏

参加者：162 人

キ 赤い羽根シネマ（第9回）の開催

地域住民がさまざまな地域課題や福祉について関心を持つきっかけとなるよう、福祉をテーマとした映画会を実施しました。

テーマ：「ヤングケアラーについて」

期 日：令和5年2月5日（日）

場 所：ユナイテッド・シネマアシコタウンあしかが

作 品：「coda コーダ あいのうた」

内 容：トークセッション 五十嵐 大 氏（コーダ当事者）

足利市長 早川 尚秀 氏

来場者：137人（関係者含む）

(2) シニア世代の社会参加の促進

シニア世代の健康や生きがいのために、様々な社会参加を促進するための相談と支援を行い、福祉の増進を図りました。

- ・高齢者の社会参加の相談対応

(3) 老人クラブへの支援

高齢者が行う様々な活動が円滑に行えるよう、老人クラブ連合会及び地域の老人クラブを支援しました。

ア 第16回足利市老人クラブ連合会スポーツ交流大会

期 日：令和4年5月31日（火）

場 所：足利メガソーラー西幸楽荘

内 容：輪投げ、ペタンク、グラウンドゴルフ

参加者：53チーム 279人

イ 第5回足老連会員作品展

期 日：令和4年11月15日（火）、16日（水）

場 所：コムファーストアピタ足利店専門店街 3階催事場

来場者：延 237人

ウ 足利市消費生活展 女性部フリーマーケット

期 日：令和4年11月13日（日）

場 所：あしかがフラワーパークプラザ

従事者：20人

エ 栃木県老連スポーツ大会

期 日：令和4年10月20日（木）

場 所：栃木県井頭公園軟式野球場（真岡市）

内 容：輪投げ、ペタンク、グラウンドゴルフ

参加者：9チーム（51人）

(4) 情報共有体制の充実

社協だよりやホームページ、インスタグラムなどを活用し、各世代のニーズに合う方法で地域福祉に関する情報や地区社会福祉協議会の活動などを発信し、地域の情報の共有化に努めました。

- ア 広報誌「あしかが社協だより」の発行
(5月、7月、10月、3月の年4回、全戸配布)
- イ ホームページ、インスタグラムによる情報の提供
 - ・相談窓口についての情報提供
 - ・地区社会福祉協議会の活動内容についての情報提供

基本目標2：「安全で安心して暮らせるまちづくり」

(1) 災害ボランティアセンターの機能充実

災害発生時に、いち早く災害ボランティアセンターを開設し、ボランティア活動ができる体制づくりに努めました。また、災害時の身近な地域での活動を支援するため、災害ボランティアの育成に努めました。

ア 災害ボランティアセンター 関係機関・団体等情報交換会

日頃から災害時に備えるため、災害ボランティアセンターに関係する機関や団体等と情報交換を行いました。

期 日：令和4年11月17日(木)

内 容：災害ボランティアセンター関係機関・団体等情報交換会

講 師：にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

参加団体・人数：11団体・23人

イ 市民向け災害ボランティア講座

期 日：令和5年3月5日(日)

内 容：講話「災害ボランティアセンターと自分たちにできること」

講 師：Nukiito代表 高山 弘毅 氏

(榛東村社会福祉協議会)

参加人数：34人

ウ 静岡市災害ボランティアセンター運営支援のための職員派遣

期 日：令和4年11月23日(水)～27日(日)【5日間】

派遣人数：1人

エ 足利市社会福祉協議会事業継続計画（BCP）研修

期 日：令和4年9月2日（金）

内 容：講話「社協が求められる災害時の対応とは」

講 師：Office SONOZAKI（オフィス園崎）代表 園崎 秀治 氏

参加者：社協職員30人

（2）生活困窮者への支援

足利市、足利公共職業安定所（ハローワーク足利）などの関係機関と連携を図りながら、生活に困っている方への貸付等の支援に努めました。

ア 生活福祉資金貸付事業（県社会福祉協議会受託事業）

家族の病気や障がい等の理由により、生活の維持が困難となった世帯に対し、生活資金の貸付を行い、世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進を図りました。また、新型コロナウイルス感染症拡大により収入が減少した方を対象とした特例貸付を行いました。

貸付件数 (件、円)

資金種類	貸付件数	貸付決定額
福祉資金(福祉費・緊急小口資金)	2	176,000
教育支援資金	14	6,422,000
(内訳) 教育支援費	7	5,508,000
就学支度費	7	914,000
合 計	16	6,598,000

新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付 (件・円)

資金種類	申請件数	申請額
緊急小口資金	119	22,100,000
総合支援資金 初回貸付	98	51,600,000
合 計	217	73,700,000

※特例貸付は、令和4年9月末で受付終了しています。

イ 福祉金庫貸付事業

離職者や低所得世帯などの要支援者に対し小口資金の貸付を行い、自立支援に努めました。

貸付件数及び貸付金額 86件 1,933,000円

償還件数及び償還金額 239件 1,997,000円

ウ 貸付事業にかかわる関係機関との連携

生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議への参加

(参加者：足利市（生活保護担当）、足利公共職業安定所、足利市障がい者基幹相談支援センター、足利市社会福祉協議会)

開催9回（対面会議2回、書面会議7回）

エ フードバンクあしかがへの支援と連携

フードドライブの実施

足利市総合福祉センター内に常設のフードドライブBOXを設置し、フードドライブを実施しました。

実施結果 102件（1,164.1kg）

(3) 日常生活自立支援事業（あすてらすあしかが）の機能強化

判断能力が不十分な認知症高齢者や障がい者に対して、日常生活の金銭管理や書類の保管などの支援を行いました。

また、事業の実施に欠かせない民間生活支援員の増員を図るために研修会等を実施しました。

ア 福祉サービス利用契約状況

(件)

区 分	年度初 利用契約数	年度中		年度末 利用契約数
		契約数	解約数	
生活支援サービス	100	7	17	90(△10)

イ 相談件数 1,801件

ウ あすてらす民間支援員連絡会議

期 日：令和4年4月11日（月）

場 所：総合福祉センター

参加者：9人

(4) 成年後見制度に関する事業の実施

成年後見制度の普及啓発を図るとともに法人後見事業を実施しました。

ア 成年後見制度の理解と普及のためのリーフレット配布（新規）

イ 成年後見制度等権利擁護研修の開催（5回開催）

○権利擁護研修会

期 日：令和4年7月19日（火）

場 所：総合福祉センター

講 師：一般社団法人社会福祉士事務所「にじみる」

高田 美保 氏

参加者：10人（民生委員・児童委員）

○成年後見制度普及啓発セミナーin足利

期 日：令和4年11月28日（月）

場 所：総合福祉センター

講 師：公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートとちぎ支部

相談役 佐伯 祐子 氏

参加者：19人

個別相談会：1組

※栃木県社会福祉協議会と共催により開催。

○成年後見制度研修会

期 日：令和4年6月25日（土）

場 所：総合福祉センター

講 師：一般社団法人認知症予防&サポート研究所アンクル

代表理事 河村 俊一 氏

参加者：17人（市内在住・在学の障がいのある子どもの家族、関係者等）

○成年後見制度研修会

期 日：令和5年1月23日（月）

場 所：総合福祉センター

講 師：一般社団法人栃木県社会福祉士会

副会長 松本 裕行 氏

参加者：15人（一般市民、関係者等）

○成年後見制度研修会

期 日：令和5年2月16日（木）

場 所：総合福祉センター

講 師：一般社団法人認知症予防&サポート研究所アンクル

代表理事 河村 俊一 氏

参加者：13人（市内事業所介護支援専門員、足利市職員）

ウ 法人後見事業の実施【新規】

年度初	年度中		年度末
	新規	終了	
3件 (内訳：後見人1件、 保佐人2件)	0件	1件 (内訳：後見人1件)	2件 (内訳：保佐人2件)

エ 成年後見サポートセンターの開設及び運営【新規】

○相談件数 100件

相談状況 (件)

相談者	本人(13)、子(11)、親類(22)、知人・隣人(5)、地域包括支援センター(7)、高齢者関係事業所(15)、医療機関(4)、その他(23)
本人の状況	認知症高齢者(42)、知的障がい者(8)、精神障がい者(20)、その他(30)
相談内容	法定後見制度(60)、任意後見制度(15)、申立相談・支援(10) その他(15)

○広報・普及活動 チラシ配布、研修会の開催(16回 参加者245人)

(5) 相談事業の実施

福祉に関する相談窓口を開設し、情報提供に努めました。

・弁護士相談、心配ごと相談 (日、件)

区分	相談日等	開設場所	相談員	相談日数	相談件数
弁護士相談	毎月第3月曜日 午後1時～午後4時	市役所 市民相談室	弁護士1人	12	133
心配ごと相談	毎週月曜日 午後1時～午後4時	市役所 市民相談室	民生委員・児童委員2人、 保護司2人、 学識経験者2人	51	88

基本目標3：「地域を支える担い手づくり」

(1) 各種福祉講座(出前講座も含む)、福祉教育の充実

「やさしさ」や「思いやりのこころ」を育み、共に生きる社会を実現するための担い手づくりを目指し、学校における福祉教育への支援を行いました。

ア 福祉教育・体験学習への支援状況 (回、人)

区分	延回数	参加人数	内容	
総合学習等への支援	小学校 12 校	16	864	点字教室、手話教室、アイマスクガイド体験、車いす体験、高齢者疑似体験、福祉体験器材の貸出し等（高齢者疑似体験セット、車いす、点字器）
	中学校 1 校	2		
福祉器材貸出し	団体等 1 団体 特別支援学校 1 校 小学校 4 校 中学校 3 校			

イ 養成講座等の状況 (回、人)

講座名	期 日	回数	参加人数
手話奉仕員養成講座	4/7～3/23	46	12
点訳講座	5/18～9/28	20	6
ボランティア きっかけ講座	10/20、27、 11/10、17、24、12/1、12/7、 8、14、15	10	34

ウ 出前講座 (人)

期日	依頼元	講座の内容	参加人数
6/14(火)	足利市役所	2 年目職員研修	30
6/15(水)	足利市民生委員・児童委員連合会	「買い物・移動支援」への取り組み	159
6/17(金)	織姫公民館	「共に支え合い 人にやさしいまちあしかが」～地域共生社会の実現にむけて～	21
7/13(水)	足利市民生委員・児童委員連合会	「買い物・移動支援」への取り組み	157
8/3(水)	名草公民館	親子人権講座	16
8/31(水)	栃木県共同募金会	「あしかがの町を良くするしくみ」への取り組み ～地域の人と一緒に共感と応援を募って動き出した取り組み～	42
9/28(水)	北郷公民館 (名草公、毛野公、富田公オンライン)	「共に支え合い 人にやさしいまちあしかが」～地域共生社会の実現に向けて～	17 (名草 16、 毛野 17、 富田 9)
10/12(水)	市民活動センター (庄内町社協視察)	足利市社協の取り組み (主にこども食堂)	11
12/22(木)	足利市民生委員・児童委員連合会	足利市社会福祉協議会の取り組みについて	110

エ 中学生・高校生ボランティアスクール (人)

期日	場所	内容	参加人数等
8/5(金)	身体障害者 スポーツ センター	赤い羽根共同募金について ボランティア活動について 障がい者スポーツについて 体験：コントロールアタック ニュースポーツ	中学生 4 高校生 6 計 10

オ 小学生親子ボランティアスクール (人)

期日	場所	内容	参加人数等
8/20(土)	毛野 体育館	赤い羽根共同募金について 障がい者スポーツについて 体験：コントロールアタック ニュースポーツ	小学生 5 保護者 5 計 10

(2) 地区社会福祉協議会における福祉協力員設置の推進と養成

地域住民同士が支え合う地域づくりを目指して、地区社会福祉協議会での活動を支える「地域ボランティア」として福祉協力員の設置を推進し養成を行いました。

ア 福祉協力員設置の推進

イ 福祉協力員養成研修会

地区社協等	期日	場 所	テーマ	参加者及び人数
三重地区	5/18(水)	三重公民館	福祉協力員研修会	地区社協役員、福祉協力員 30人
西校地区	5/27(金)	織姫公民館	地区社協とは	地区社協役員 20人
筑波地区 (高松町支部)	6/19(日)	高松町自治会館	福祉協力員の役割 について	福祉協力員 11人
小俣地区	6/23(木)	小俣公民館	福祉委員、福祉協力員研修会	地区社協 会長、福祉委員等 15人
御厨地区	3/30(木)	御厨公民館	福祉委員研修会	地区社協 役員、福祉員 46人

(3) ボランティア（個人・団体）やNPO等との連携

個人やボランティア団体の活動充実のため、随時情報提供を行い、ボランティアに関する相談が受けやすい環境を整え、ボランティア活動に関する講座等を充実するなど、ボランティア活動者の人材育成に努めボランティア活動の推進を図りました。

ア ボランティアセンター登録状況

団体：42 団体（1,576 人） 個人：21 人

イ ボランティア相談

相談日：毎週月曜日から金曜日

開設場所：総合福祉センター

相談件数：4 件

ウ ボランティア活動者保険

保険名：全国社会福祉協議会ボランティア活動保険

加入者数：798 人

エ ボランティアルーム利用状況

登録：5 団体

利用状況：398 人

オ 市民活動センター等と情報共有及び連携の強化

(4) ボランティアセンターの運営とボランティアコーディネーション

社協だよりやホームページ、インスタグラムなどを活用しボランティア活動に関する情報の発信を行いました。

また、ボランティア活動をしたい人（担い手）と受け入れたいニーズをつなぐと同時に、ボランティア一人ひとりが支え合いの地域づくりに参加することを支援しました。

・社協だより、ホームページ、インスタグラム等の活用

基本目標4：「支え合い・ふれあいの続くまちづくり」

(1) 誰もが気軽に集える地域の居場所づくりと交流

世代の違いや障がいの有無にかかわらず、地域住民が互いに理解し合えるために、地区社会福祉協議会等と共に居場所や交流の場づくりを推進しました。

ア ふれあい・いきいきサロン設置数 164 か所

イ ふれあい・いきいきサロン代表者研修会 (人)

期日	対象地区	場所	参加人数
7/27(水)	御 厨	御厨公民館	29
10/28(金)	小 俣	小俣公民館	25
11/4(金)	山 辺	山辺公民館	28
11/10(木)	富 田	富田公民館	17
11/12(土)	葉 鹿	葉鹿公民館	30
12/2(金)	毛 野	毛野公民館	29
12/5(月)	三 重	三重公民館	18
12/6(火)	矢場川	矢場川公民館	30
12/13(火)	北 郷	北郷公民館	28
12/22(木)	西 校	織姫公民館	11
1/12(木)	三 和	三和公民館	15
2/16(木)	助 戸	助戸公民館	29
3/10(金)	名 草	名草公民館	30
3/17(金)	山 前	山前公民館	22
合計	14 地区		341

講師：吉本興業 栃木住みます芸人 上原 チョー 氏

内容：お笑い介護レク、情報交換

ウ ふれあい子育てサロンの支援

○子育てサロン設置数 11 か所

○第1回ふれあい子育てサロン代表者連絡会議

期 日：令和4年6月17日(金)

場 所：総合福祉センター

内 容：「子育て支援の現況について

～あらためて地域で子ども・

子育て家庭をささえる体制を考える～」

講 師：四天王寺大学 教育学部教育学科

准教授 吉田 祐一郎 氏

参加者：21人

○第2回ふれあい子育てサロン代表者連絡会議

期 日：令和5年3月13日(月)

場 所：総合福祉センター

参加者：21人

エ 子育てサロンフェア

期 日：令和4年11月19日（土）

場 所：総合福祉センター

内 容：子育てサロン体験、おさがりミニマーケット、
ゲームコーナー、ハートショップ他

参加者：約100人

オ 「足利流こども食堂」助成事業

子どもたちの「孤食」や子育て世代の孤立化が進む中、地域住民が主体で運営する誰もが安心して立ち寄れる地域の居場所づくりを支援しました。

○「ふれ愛よこまち」

期 日：毎月第1・第3水曜日 午後5時30分から7時

場 所：コミュニティカフェよこまち（葉鹿町735-1）

運営団体：ふれ愛よこまちの会

回数：21回

参加人数：1,285人（内こどもの人数835人）

○「キッチンOZ」

期 日：毎週水曜日 午後5時から午後8時

場 所：魔女の台所（永楽町4-4）

運営団体：こどものこと*へのへのわ

回数：41回

参加人数：1,275人（内こどもの人数790人）

※イベント出店あり

○「WAKU-WAKUベース」 ※休会中

期 日：毎月第3土曜日 午前10時30分から午後3時

※2回開催の月もあり

場 所：多機能型事業所ビーバディーズ（大町517）

運営団体：WAKU-WAKUベース

カ 障がい児者ふれあいサロン（お陽さまマルシェ）

期 日：令和4年12月3日（土）

場 所：総合福祉センター駐車場

内 容：ハートショップ、ニュースポーツ体験他

参加者：約300人

キ ニュースポーツ器具の貸出

○ニュースポーツ器具貸出延件数

38団体 60器具

○ニュースポーツ体験会の開催

期 日：令和5年3月4日（土）

場 所：総合福祉センター

内 容：ニュースポーツ体験

参加者：約100人

（2）孤立を防ぎ安心して暮らせるための「支え合い」のしくみづくり

子育て世代、高齢者、障がい者など、地域の中で孤立しがちな人などを地域住民同士で緩やかに見守り、支え合うことのできるしくみを作ります。

また、福祉協力員等による「見守る」「みつける」「つなげる」「予防する」の活動を推進します。

ア 見守り活動の推進

イ 支え合いマップづくり研修会

期 日：令和4年11月15日（火）

場 所：榛東村社会福祉協議会（群馬県）

内 容：支え合いマップづくり視察研修

参加者：18人

（3）各種団体が取り組む活動の支援

地域福祉活動の更なる活性化に向け、地区社会福祉協議会をはじめとする各種団体が取り組む活動を支援しました。また、赤い羽根共同募金などを活用し財政的な支援も行いました。

ア 赤い羽根市民活動助成金による支援 6 団体

イ ボランティア活動助成金等の情報提供

(4) 共同募金運動の推進

栃木県共同募金会足利市事務局として、自治会などの協力を得て、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金を実施しました。

10月から12月期赤い羽根共同募金は、県内の福祉施設の備品及び災害のための積立金並びに本市の地域福祉活動に翌年度に活用されます。また、1月から3月期の期間拡大募金では、「足利流こども食堂」設立支援に活用するために実施しました。

さらに、歳末たすけあい募金は支援を要する方への支援金及び地域福祉活動への助成金に活用されました。

- ・赤い羽根共同募金運動（10月～12月期） 募金実績額 13,437,066 円
- ・赤い羽根期間拡大募金（1月～3月期） 募金実績額 243,008 円
- ・歳末たすけあい募金運動 募金実績額 12,121,788 円

(5) 買い物・外出支援への取り組み

公共交通機関の利用が極めて不便な地域や車などの移動手段がない方が、地域で孤立することなく安心して暮らすことができるよう、住民同士の支え合いによる買い物・外出支援に取り組みます。

ア 買い物ツアーの実施

(人)

期日	町内	行先	参加人数
11/24(木)	本城三丁目一	フレッセイ南店	12
	本城一丁目	フレッセイ南店	13
12/13(火)	柳原町	フレッセイ南店	15
12/28(水)	大沼田町中根団地	ビバモール	7
1/31(火)	大沼田町中根	ビバモール	6
2/2(木)	毛野新町四丁目一	フレッセイ南店	9
2/15(水)	板倉一丁目	アシコタウン	11
合計	7町 6回		73

イ 買い物マルシェの開催

(人)

期日	実施団体	場 所	参加人数
6/22(水)	みなみ二元気クラブ	清竜院ふれあい会館	40
7/26(火)	大前町四丁目おしゃべりカフェ	大前町四丁目自治会館	40
9/10(土)	川崎町曙クラブ	川崎町自治会館	100
11/22(火)	みなみ二元気クラブ	清竜院ふれあい会館	40
11/25(金)	八幡一丁目ひまわりクラブ	八幡一丁目自治会館	30
1/28(土)	北郷地区協議体	持宝院	100
2/3(金)	通五丁目自治会	八雲神社内自治会館	30
2/17(金)	通五丁目自治会	たんぽぽ	30
2/25(土)	北郷地区協議体	持宝院	60
合 計	6団体 9回		470

6 手話通訳者及び要約筆記者等の派遣事業

聴覚障がい者等が意思疎通の円滑化等を図れるよう、手話通訳者・要約筆記者等を派遣・斡旋しました。

(件、人)

区 分		件数	人数
相 談 件 数		150	
手話通訳者・手話奉仕員	派 遣	184	215
	斡 旋	17	31
要約筆記者	派 遣	7	20
	斡 旋	3	20

7 障害児通所支援事業の運営

(1) 相談支援事業所なかよし

障がいを持った児童が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、支援サービスを行いました。

- ・ 契約者数 248 人
- ・ 計画書作成件数 240 件
- ・ モニタリング件数 372 件

(2) こども発達支援センターぽけっとクラブあしかが

障害福祉サービス事業所として、発達に心配や障がいのある乳幼児に対して、嘱託医による療育相談、言語聴覚士による言語訓練、保育士・児童指導員による日常生活訓練及び集団生活への適応訓練等を行い、早期療育に努めました。

- ・ 利用延人数 2,346 人
- ・ 利用実人数 77 人

(3) こども発達支援センターぱれっとクラブあしかが

障害福祉サービス事業所として、発達に心配や障がいのある乳幼児に対して、嘱託医による療育相談、保育士・児童指導員による日常生活訓練及び集団生活への適応訓練等を行い、早期療育に努めました。

- ・ 利用延人数 2,375 人
- ・ 利用実人数 64 人

8 福祉施設等の運営

(1) 泗水学園等

ア 泗水学園

入所児童の養育保護、健全育成及び自立支援に努めるとともに、児童相談所等の関係機関と連携して被虐待児等の対応にも努めました。また、継続して地域交流や退所後の継続指導も実施しました。

措置状況

(人)

区 分	年度初	年度中の状況		年度末
		入所	退所	
児童数	42	7	12	37

措置児童の状況

(人)

区 分	1・2歳	年少児	小学生	中学生	高校生	その他	合計
児童数	2	5	10	9	9	2	37

入所理由別の状況

(人)

区分	虐待	養育困難	服役	親の疾病	養育拒否	養育不能	親の失踪	合計
児童数	13	4	6	5	3	4	2	37

退所理由別の状況 (年度中)

(人)

区分	卒園 (進学・就職等)	家庭引取	措置変更	合計
児童数	6	6	0	12

児童福祉施設交流事業

(人)

事業内容	参加人数	場 所
文化祭	25	栃木県子ども総合科学館

イ ショートステイの利用状況

(人)

市 別	性別	幼児	小学生	中学生	男女別計	合計
足利市	男	0	2	0	2	2
	女	0	0	0	0	
佐野市	男	1	1	0	2	10
	女	3	5	0	8	

ウ ながとろ児童クラブの登録状況

(人)

区分	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	合計
児童数 (一般)	2	3	3	2	0	2	12
児童数 (季節)	0	1	0	1	0	0	2

※延べ利用人数 2,288人

(2) さわらごハイム足利アフターケア事業

令和4年3月末で廃止になったさわらごハイム足利の元入居者に対し、相談等の支援に努めました。

相談件数 69件 (来所 41件、電話 25件、訪問 3件)

(3) 八幡こども館・にしこども館

遊びや仲間づくりなどを通して、こどもの健全育成に努めました。

一般利用対象事業、放課後児童クラブ、子育て支援事業 (ぴよぴよクラブ、ふれあい広場) を実施しました。

利用状況（開館日数 293 日）

（人）

区 分		八幡こども館	にしこども館
一般利用	幼 児	52	28
	児 童	390	119
	その他	305	98
	計 ①	747	245
放課後児童クラブ	計 ②	6,315	4,653
びよびよクラブ	幼 児	320	117
	保護者	286	107
	その他	32	0
	計 ③	638	224
お年寄りとの交流事業	計 ④	0	0
ふれあい広場	計 ⑤	610	158
地域活動クラブ	計 ⑥	99	24
合 計		8,409	5,304
1日平均利用人数		29	18

放課後児童クラブの登録状況

（人）

区 分		小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	合 計
八幡 こども館	児童数（一般）	9	9	9	3	3	0	33
	児童数（季節）	0	2	2	5	3	2	14
にし こども館	児童数（一般）	12	7	6	3	0	0	28
	児童数（季節）	0	1	1	5	1	0	8

こどもとお年寄り等の交流事業の状況

（人）

区 分	事 業 内 容	参加人数
八幡こども館	こども館まつり（お祭りごっこ）	46
	おたのしみ会（カレンダー配布）	56
	お正月のつどい（お正月あそび）	22
合 計		124
にしこども館	高齢者施設訪問	20
合 計		20

地域活動クラブの会員の状況

（人）

区 分	八幡地域活動クラブ	小俣地域活動クラブ
会 員 数	65	33

(4) わかば保育園・しんまち保育園

就労と育児の両立支援を図るため、低年齢児保育、すこやか発達支援保育のほか延長保育、必要な時に利用できる一時預かり事業を実施するなど、保育の充実に努めました。(※一時預かり事業…わかば保育園(余裕活用型)、しんまち保育園(一般型))

また、卒園児等との異年齢児交流やお年寄りや地域の人々との世代間交流を継続して実施し、地域の子育て支援センターとしての機能を果たしました。

ア わかば保育園

入所状況

(人)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	6	18	15	13	24	22	98
年度末人数	15	19	14	13	23	22	106
年間延人数	125	224	167	156	287	264	1,223
1か月平均人数	10	19	14	13	24	22	102
延長保育登録児数(標準時間 12・保育短時間 3)							
一時預かり事業登録児数 2							

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載

地域活動事業の実施状況

(人)

区 分	事 業 内 容	参加人数
異年齢児 交流事業	おめでとう1年生のつどい	43
	えがおいっぱいみんなでチャレンジ	48
	わかばワクワクなつまつり(異年齢児参加なし)	117
	ふれあい運動会(異年齢児参加なし)	270
	お正月あそび	31
世 代 間 交流事業	おじいちゃんおばあちゃんとの花うえ	44
	おじいちゃんおばあちゃんとのレクリエーション日和	51
	もちつき	86
合 計		690

イ しんまち保育園

入所状況

(人)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	3	12	16	12	17	16	76
年度末人数	13	11	15	12	17	17	85
年間延人数	116	127	195	144	204	197	983
1か月平均人数	10	11	16	12	17	16	82
延長保育登録児数（標準時間 14・保育短時間 7）							
一時預かり事業登録児数 7							

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載

地域活動事業の実施状況

(人)

区 分	事 業 内 容	参加人数
異年齢児 交流事業	入学を祝う会	37
	みんなでチャレンジ	41
	夏祭り（異年齢児参加なし）	130
	みんなで楽しむ運動会（異年齢児参加なし）	205
	お正月遊び	33
世 代 間 交流事業	おじいちゃんおばあちゃんとの花うえ	35
	おじいちゃんおばあちゃんのお楽しみ会	37
	おじいちゃんおばあちゃんとのレクリエーション	67
	お供え作り	86
合 計		671

(5) 足利市視覚障害者福祉ホーム

ボランティアグループ等と連携し、生活訓練事業等及び相談事業などを実施し、視覚障がい者の自立支援に努めました。

また、点訳ボランティア（あしかがみ等の点訳）や音訳ボランティアが活動拠点として利用しました。

利用延人数 2,075人

(6) 総合福祉センター

本会の本部を置き、法人運営のほか、地域福祉の推進など福祉サービスの提供に努めました。

会議室において各種講習会を開催するほか、福祉団体やボランティアグループへの貸出しを行いました。

会議室利用状況 (人)

会議室	利用人数
301会議室	2,230
302会議室	1,446
303会議室	1,006
和室会議室	117
合 計	4,799

9 その他の事業

(1) 各種義援金・救援金

市内公共施設等に募金箱を設置するなど、各種義援金の募集、受付を行い、日本赤十字社を通じて送金しました。

(円)

区 分	金 額
ウクライナ人道危機救援金	2,216,381
2023年トルコ・シリア地震救援金	254,840

(2) 地区等の敬老事業への助成

地区及び施設について、敬老事業経費の助成を行いました。

・敬老事業経費の助成（1人当たり150円） 対象 18,880人

(3) 日本赤十字事業への協力

日本赤十字社栃木県支部足利市地区事務局として、国内の災害救援活動や国際救援活動等に充てるため、活動資金募集を行うとともに、火災等による被災世帯への救援などに努めました。

・日赤活動資金実績額 13,728,913円

(4) 足利市老人クラブ連合会事務局

老人クラブ連合会及び地域の老人クラブへの支援を行いました。

